



街なか が にぎわう予感！？

街なかの人流は上昇傾向！！

5月から6月にかけての季節は、過ごしやすい気候に恵まれ、街歩きや買い物、イベントなどに出かけるにも最適な時期です。

<5月と6月の人流データ>



典拠:佐賀市人流データ(唐人町まちかど広場・唐人町緑道広場・佐賀玉屋前)
「https://data.bodik.jp/dataset/412015_」

令和5年と令和6年において、週末の街なかの人流(平均)を比較すると、全体的に増加傾向にあり、土曜日では **約1.6倍** に増加しています。

イベント前倒しが“商機”をもたらす

毎年、夏の風物詩として親しまれている「**佐賀城下栄の国まつり**」が今年は一足早く **5月31日(土)・6月1日(日)** に開催されます。



JR佐賀駅から佐賀城跡へと続くメインストリート「佐賀市中央大通り」の約2kmが歩行者天国になり、お神輿やこども総おどりなど、佐賀市の一大イベントで毎年大勢の来場者で賑わいます。

昨年の来場者数

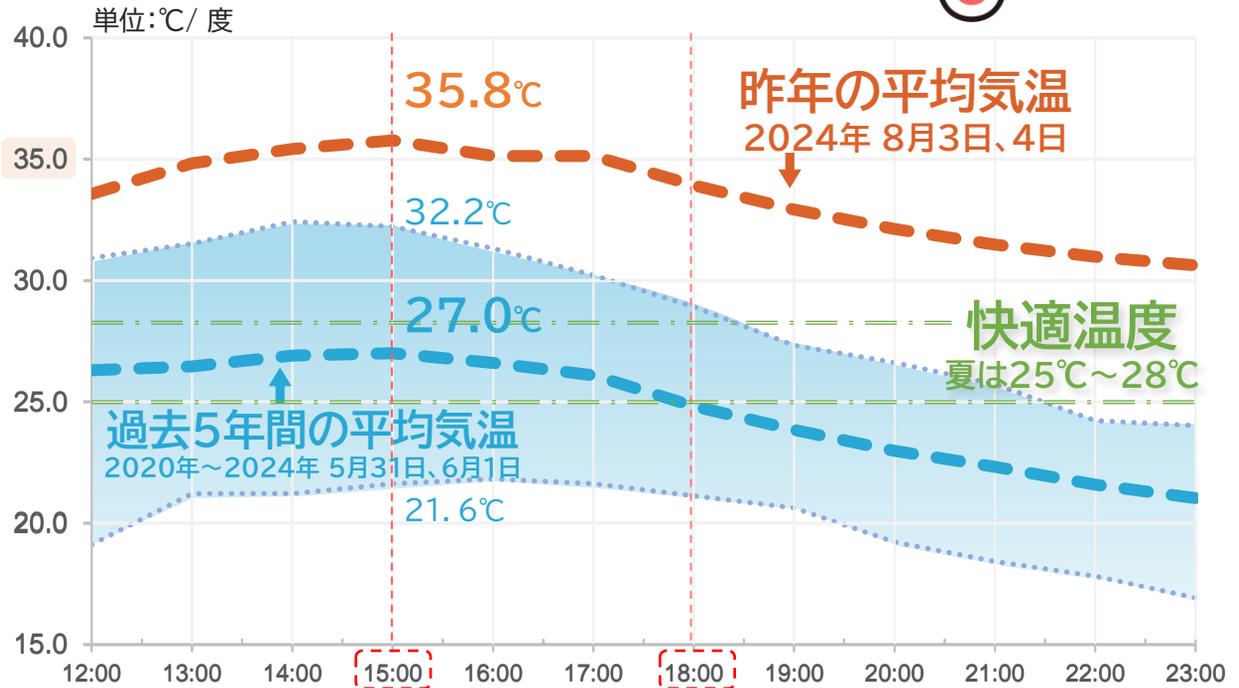
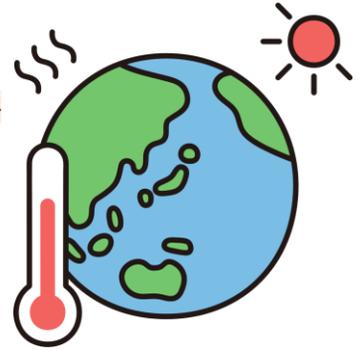
約24万人

出典: 第54回佐賀城下栄の国まつり開催概要「<https://www.city.saga.lg.jp/main/106390.html>」
佐賀市観光協会フォトムービーギャラリー「<https://www.sagabai.com/main/?cont=photogallery>」

気象データを見てみよう

2024年8月に開催された「佐賀城下栄の国まつり」は、日中の平均気温が35℃を上回る **猛暑日** でした。今年は開催時期を早めることで、過ごしやすさはどう予想されるでしょうか？

過去5年間の5月末の気温を一緒に比較して見てみましょう。



典拠:気象庁データ「<https://www.data.jma.go.jp/risk/obsdl/index.php>」(2023.5まで)
佐賀市環境センサー データ「https://data.bodik.jp/dataset/412015_1」(2023.5以降)

グラフは過去5年間【2020年~2024年の5月31日、6月1日】の気温と【昨年8月3日と4日】に開催された、栄の国まつり当日(2日間の平均の気温)を示しています。

- 日中の気温が最も高くなるのは、**15:00**頃と予想されます。
- 過去5年間の平均では、特に**18:00**頃までとても快適な気温ですが、その後は少し肌寒く感じるかもしれません。
- 過去5年間の中で、最も暑かった日と最も涼しかった日の気温差→ **最大10℃以上**。

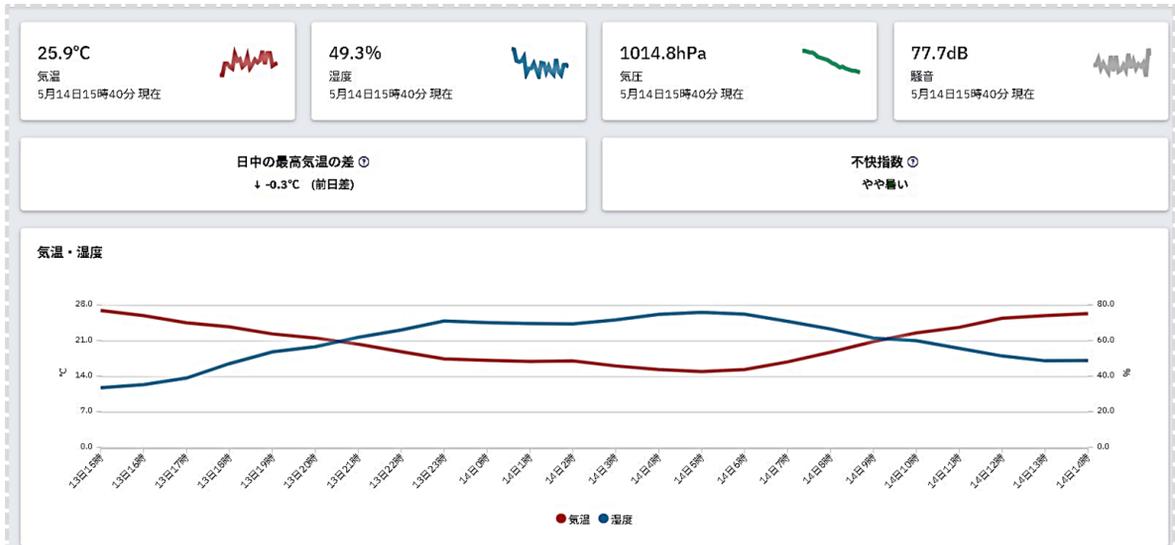
天気・気温に左右されない売上を目指そう！

5月末開催の「栄の国まつり」は、暑さがやわらぎ参加しやすくなる一方で、天候や昼夜の寒暖差といった不安定さもありません。そうした気候の変化に柔軟に対応するためにも、その日の天気や気温に合わせた商品展開に加え、**時間帯に合わせた販売戦略**を取り入れることで、来店促進や売上アップが期待できそうです。

街なかのリアルがわかる環境センサー

佐賀市中央大通りに面した場所に3基、サンライズストリートに1基設置している**デジタルサイネージ**では、環境センサーにより、気温、湿度、気圧、騒音のデータを**リアルタイム**で計測しています。不快指数や気温、湿度、雨量の予測をチェックして、メニューや仕入れの参考にしてみましょう！

街なかダッシュボード



出典:【 <https://board.ssml.jp/?place=1> 】

スマートフォンや、タブレットからもご覧いただけます。
QRコードを読み込んで、アクセスください。



SAGAスマート街なかレポートとは

SAGAスマート街なかレポートとは、佐賀市の街なか活性化に役立つ情報をさまざまなデータをもとに分析し提供するものです。どんな要因によって街なかの人の流れが変わるのか？消費行動は？など、ビッグデータからヒントを導きだします。

このレポートは、一般社団法人地域デザイン総合研究所と佐賀大学の学生チームが共同してレポートを作成します。

レポートに関するお問い合わせ

一般社団法人地域デザイン総合研究所 (株式会社ローカルメディアラボ内)
TEL: 0952-97-9605 E-MAIL: info@lm-labs.com